



# NCXX RACING with RIDERS CLUB

## 2023年 鈴鹿 8時間耐久ロードレース第44回大会参戦体制について

NCXX Racingは、三重県・鈴鹿サーキットにて、8月6日(日)に決勝レースが行われる「鈴鹿8時間耐久ロードレース第44回大会 (以下、鈴鹿8耐)」に参戦する主なチームの体制を決定しました。

チーム監督には昨年に引き続き、1993年ロードレース世界選手権GP250クラスチャンピオンの原田哲也氏を迎え、現役時代さながらのクレバーで冷静沈着な作戦指示のもと、鈴鹿8耐に挑みます。

ライダーは、昨年のNCXX Racingのファーストライダーを務めた、伊藤勇樹(31)、2017年全日本ロードST600チャンピオンで現在はST1000で活躍中の前田恵助(25)、ST600に参戦中の中山耀介(22)の3名体制での参戦。

昨年は、レース序盤では総合5位(SSTクラス1位)につける走りを見せましたが、途中マシントラブルに見舞われ順位を大きく下げ、その後追い上げを見せましたが最終的に総合16位(SSTクラス2位)でゴールをしました。

本年度はSSTクラス優勝に向けて邁進します。

### NCXX RACINGの沿革

- 2014年 鈴鹿8耐に初参戦 総合21位
- 2015年 2年連続鈴鹿8耐 決勝進出
- 2016年 3年連続鈴鹿8耐 決勝進出、初の表彰台 (戦績)
- #52 NCXX RACING SSTクラス3位(総合29位)
- 2017年 チーム体制を強化し3年連続鈴鹿8耐 決勝進出、2年連続 表彰台 (戦績)
- #502 NCXX RACING SSTクラス3位(総合25位)
- 2018年 ZENKOUKAIがスポンサーに加わり2チーム体制へ、SSTクラス初制覇 (戦績)
- #806 NCXX RACING & ZENKOUKAI SSTクラス優勝(総合18位)
- #502 NCXX RACING SSTクラス5位(総合26位)
- 2019年 Zaifがスポンサーに加わり2チーム体制で2年連続鈴鹿8耐決勝進出 (戦績)
- #806 Zaif NCXX RACING & ZENKOUKAI SSTクラス2位(総合18位)
- #502 Zaif NCXX RACING SSTクラス7位(総合35位)
- 2022年RIDERS CLUBがスポンサーに加わりNCXX RACING with RIDERS CLUBとして参戦 (戦績)
- #806 NCXX RACING with RIDERS CLUB SSTクラス 2位 (総合16位)



監督 原田 哲也

1993年デビューイヤーにロードレース世界選手権GP250クラスチャンピオンを獲得。

WGP通算17勝(日本人最多タイ)  
WGP通算表彰台55回(日本人最多)  
ニックネームは、クレバーで冷静沈着なレース運びから「クールデビル」と呼ばれる。



原田 哲也監督



伊藤 勇樹選手



前田 恵助選手



中山 耀介選手

### マシンスペック

- 車種 .....YAMAHA YZF-R1
- 総排気量 .....998cc
- ボア&ストローク.....79.0×50.9mm
- 最大回転数.....14,500rpm
- 最高速度.....300km/h
- タイヤ銘柄.....ブリヂストン
- 参戦クラス.....SST(スーパーストッククラス)

